

（1）6月中の1病院当たり入院患者数

病院総数で見ると、6月中の1病院当たり入院患者数は、6,960人（前年6月6,826人）となっており、前年に比べて1病院1カ月当たり134人の増加である。これを年次別にみると図1下の折れ線グラフのようになっている。

（2）6月中の1病院当たり外来患者数

病院総数で見ると、6月中の1病院当たり外来患者数は、10,584人（前年6月11,206人）となっており、前年に比べて1病院1カ月当たり622人の減少である。これを年次別にみると図1上の折れ線グラフのようになっている。

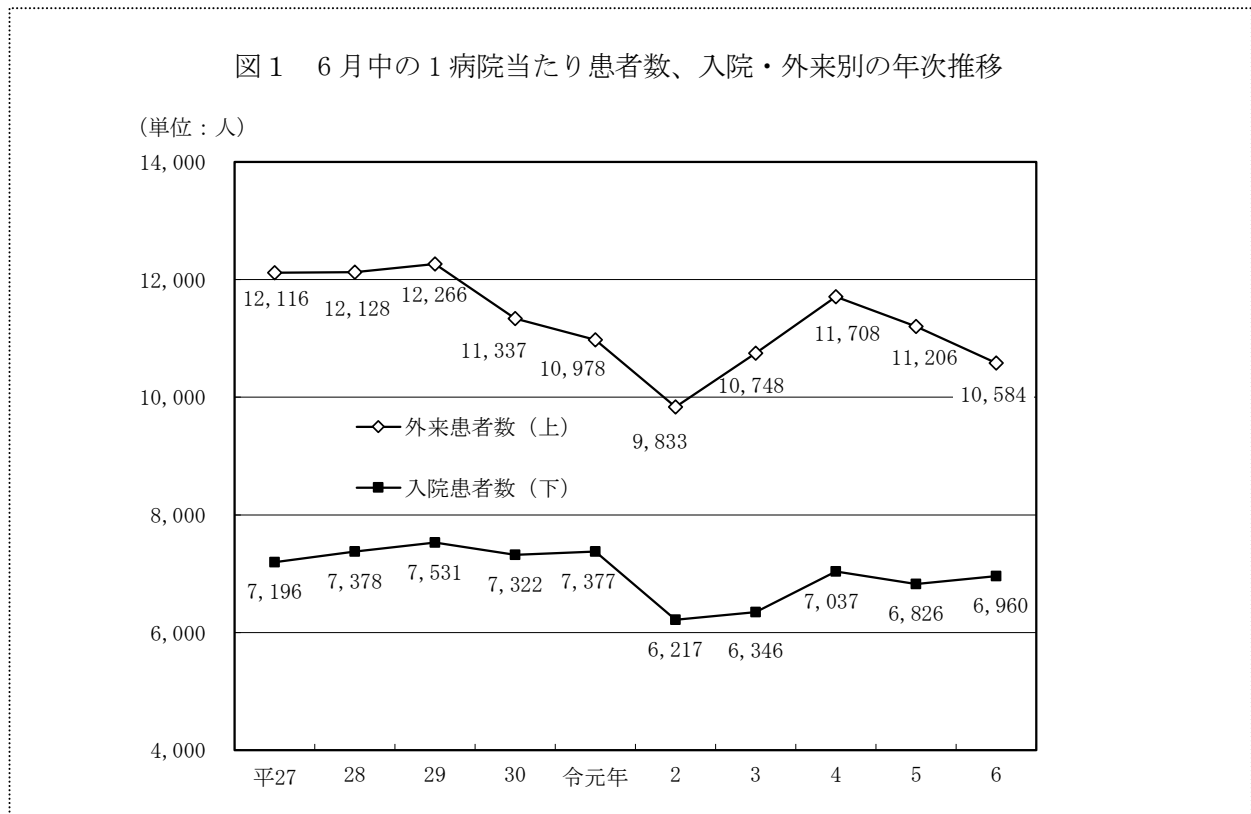


表1 6月中の1病院当たり入院患者数、入院・外来別の年次推移、病床規模別

種類・規模	年次	一般病院										精神科病院
		総数	総数	20～99床	100～199床	200～299床	300～399床	400～499床	500～599床	600～699床	700床～	
入院	令和2	6,217	6,250	1,385	3,394	5,111	7,048	9,049	11,673	13,510	17,439	5,409
	3	6,346	6,363	1,438	3,375	5,034	7,061	9,212	11,481	14,201	19,354	5,778
	4	7,037	7,135	1,413	3,482	5,217	7,190	9,754	12,100	14,735	19,404	5,453
	5	6,826	6,845	1,375	3,526	5,228	7,305	9,702	12,302	14,842	19,782	6,214
	6	6,960	6,984	1,481	3,532	5,503	7,366	10,012	12,648	15,429	18,865	6,339
外来	令和2	9,833	10,113	2,762	5,008	7,932	10,883	15,663	19,504	22,937	28,020	3,024
	3	10,748	10,980	3,219	5,264	8,723	12,271	16,923	20,082	24,839	30,315	2,883
	4	11,708	12,254	2,808	5,324	8,818	12,846	17,227	21,634	25,716	30,212	2,833
	5	11,206	11,450	2,750	5,847	8,050	12,150	17,097	21,827	24,372	29,596	3,535
	6	10,584	10,885	2,796	5,661	7,692	11,504	15,983	19,714	24,365	28,814	2,969

(3) 100床当たり収支金額

6月中の総費用は247,600千円（前年6月比・伸び率2.1%増）、医業費用は244,150千円（前年6月比・伸び率1.9%増）となっている。また、医業費用のうち給与費は125,290千円（前年6月比・伸び率3.5%増）、材料費は63,621千円（前年6月比・伸び率2.1%減）、経費は37,986千円（前年6月比・伸び率2.1%増）となっている。

なお、材料費のうち薬品費は38,436千円（前年6月比・伸び率2.0%減）となっており、経費のうち委託費は20,118千円（前年6月比・伸び率6.2%増）となっている。

6月中の総収益は225,381千円（前年6月比・伸び率0.9%増）、医業収益は219,601千円（前年6月比・伸び率0.3%増）となっている。また、医業収益のうち、入院収入は146,590千円（前年6月比・伸び率1.9%増）、外来収入は66,349千円（前年6月比・伸び率2.4%減）となっている。

100床当たり収支金額を科目・年次別にみると表2のとおりであり、さらに、主な科目について年次別にみると図2、3のようになっている。

表2 100床当たり収支金額、科目・年次別

（金額単位：千円）

科 目	令和2年6月	令和3年6月	令和4年6月	令和5年6月	令和6年6月
	【 費 用 】				
総 費 用	215,538	227,157	235,871	242,391	247,600
I 医業費用	212,478	223,705	233,230	239,553	244,150
1. 給 与 費	111,738	115,390	119,324	121,033	125,290
2. 材 料 費	52,839	58,591	62,850	64,980	63,621
うち薬品費	32,309	35,565	37,425	39,202	38,436
3. 経 費	32,039	33,805	35,415	37,214	37,986
うち委託費	16,761	17,844	18,613	18,939	20,118
4. 減価償却費	13,673	13,814	13,600	14,118	14,941
5. 資産減耗損	229	244	187	194	216
6. 研究・研修費	900	793	810	840	883
7. 本部費分担金等	1,059	1,068	1,045	1,173	1,213
II 医業外費用	2,407	2,165	2,119	2,127	2,775
III 特別損失	653	1,287	521	711	675
	【 収 益 】				
総 収 益	193,478	208,001	222,200	223,411	225,381
I 医業収益	188,957	203,917	217,618	219,026	219,601
1. 入院収入	124,498	130,718	142,044	143,843	146,590
2. 室料差額収入	2,111	2,049	2,200	2,210	2,325
3. 外来収入	58,832	65,883	68,491	67,995	66,349
4. 公衆衛生活動収入	1,227	2,184	1,888	1,936	1,663
5. 医療相談収入	1,981	2,352	2,365	2,599	2,252
6. その他の医業収入	308	730	630	444	421
II 医業外収益	4,016	3,204	3,622	3,681	4,955
III 特別利益	505	880	960	704	825
総収益 - 総費用	△ 22,060	△ 19,156	△ 13,671	△ 18,980	△ 22,219
医業収益 - 医業費用	△ 23,521	△ 19,788	△ 15,612	△ 20,527	△ 24,549
総費用／総収益×100	111.4	109.2	106.2	108.5	109.9
医業費用／医業収益×100	112.4	109.7	107.2	109.4	111.2
病 院 数	659	593	500	520	578
平 均 病 床 数	295	299	320	310	310

図2 100床当たり総費用／医業費用／給与費／材料費の年次推移

(単位：千円)

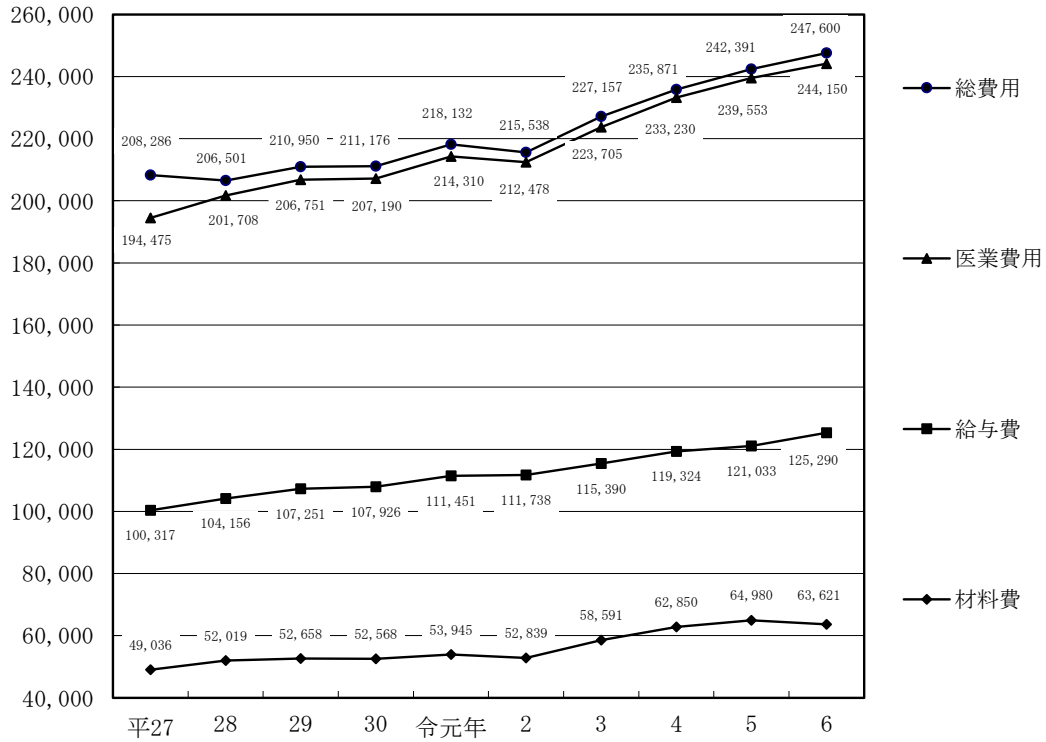
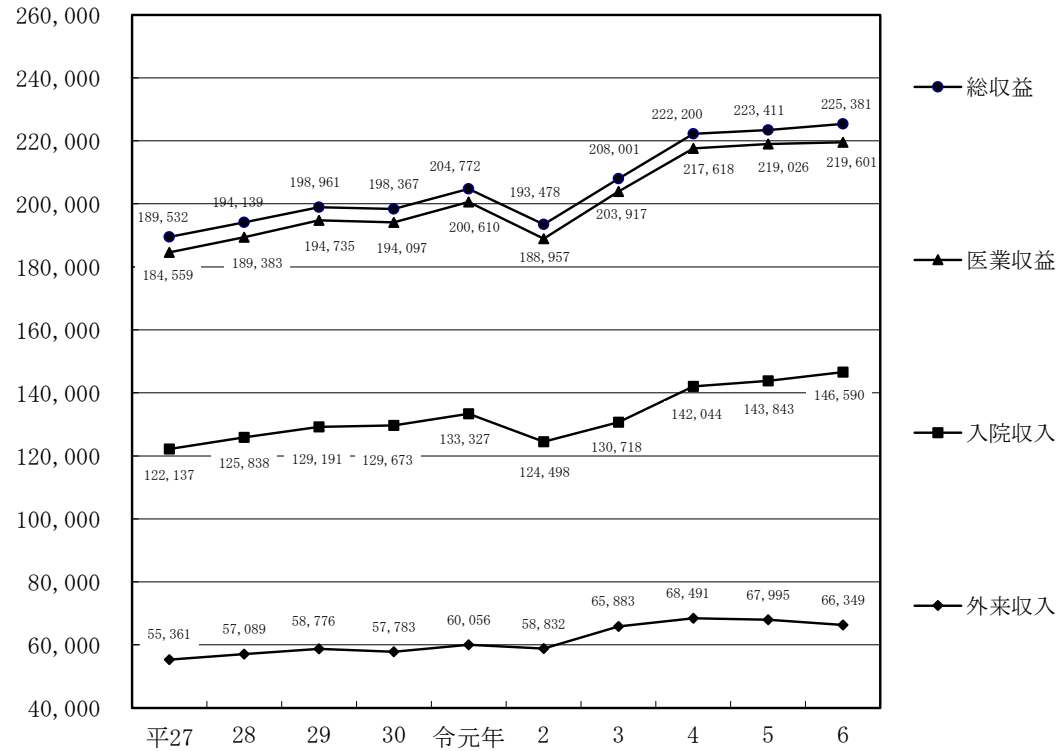


図3 100床当たり総収益／医業収益／入院収入／外来収入の年次推移

(単位：千円)



(4) 医業収益 100 対収支金額割合

医業収益を 100.0 とした場合、総費用は 112.7 (前年 6 月 110.7) で、前年に比して費用の割合が増加している。総費用のうち給与費が 57.1 (前年 6 月 55.3) と 5 割以上を占め、材料費は 29.0 (前年 6 月 29.7) であり、そのうち薬品費は 17.5 (前年 6 月 17.9)、経費は 17.3 (前年 6 月 17.0)、そのうち委託費は 9.2 (前年 6 月 8.6) となっている。

また、総収益は 102.6 (前年 6 月 102.0) となっているのに対して、入院収入は 66.8 (前年 6 月 65.7)、外来収入は 30.2 (前年 6 月 31.0) となっている。

表 3 医業収益 100 対収支金額割合、主な科目別・年次推移

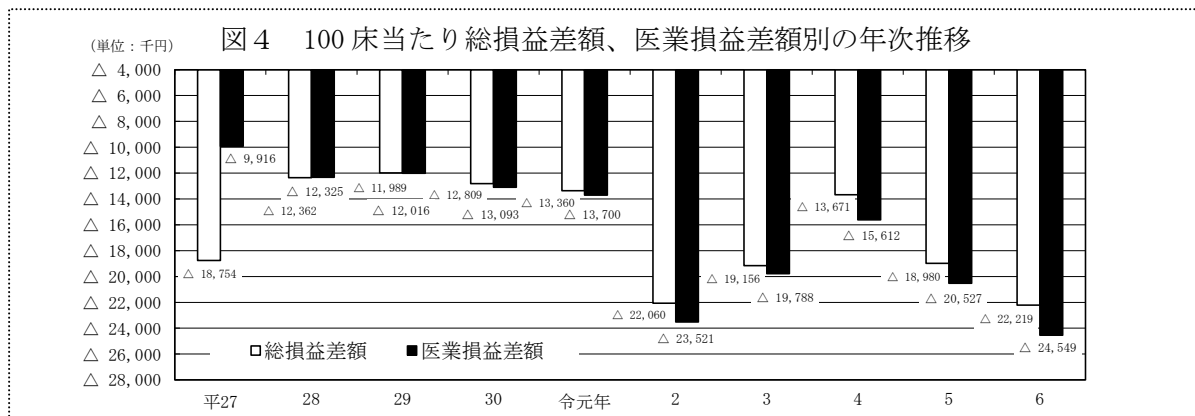
科 目	令和 2 年 6 月	令和 3 年 6 月	令和 4 年 6 月	令和 5 年 6 月	令和 6 年 6 月
総 費 用	114.1	111.4	108.4	110.7	112.7
医業費用	112.4	109.7	107.2	109.4	111.2
うち給与費	59.1	56.6	54.8	55.3	57.1
うち材料費	28.0	28.7	28.9	29.7	29.0
うち薬品費	17.1	17.4	17.2	17.9	17.5
うち経費	17.0	16.6	16.3	17.0	17.3
うち委託費	8.9	8.8	8.6	8.6	9.2
医業外費用	1.3	1.1	1.0	1.0	1.3
特別損失	0.3	0.6	0.2	0.3	0.3
総 収 益	102.4	102.0	102.1	102.0	102.6
医業収益	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
うち入院収入	65.9	64.1	65.3	65.7	66.8
うち外来収入	31.1	32.3	31.5	31.0	30.2
医業外収益	2.1	1.6	1.7	1.7	2.3
特別利益	0.3	0.4	0.4	0.3	0.4

(5) 100 床当たり総損益差額および医業損益差額の状況

総費用は 247,600 千円 (前年 6 月比・伸び率 2.1%増) であるのに対して、総収益は 225,381 千円 (前年 6 月比・伸び率 0.9%増) となっており、総収益から総費用を差し引くと△22,219 千円 (前年 6 月△18,980 千円) の赤字となっている。その結果、総費用対総収益比率は、109.9% (前年 6 月 108.5%) になっている。

医業費用は 244,150 千円 (前年 6 月比・伸び率 1.9%増) であるのに対して、医業収益は 219,601 千円 (前年 6 月比・伸び率 0.3%増) となっており、医業収益から医業費用を差し引くと△24,549 千円 (前年 6 月△20,527 千円) の赤字となっている。その結果、医業費用対医業収益比率は、111.2% (前年 6 月 109.4%) になっている。総損益差額および医業損益差額を年次別にみると図 4 のようになっている。

なお、この調査では、総費用は、医業費用+医業外費用+特別損失であるが、総収益は、医業収益+医業外収益+特別利益であり、不採算部門等の医療に対し地方公営企業法に基づき地方公共団体が負担すべきものとされている負担金や補助金等を控除して集計している。

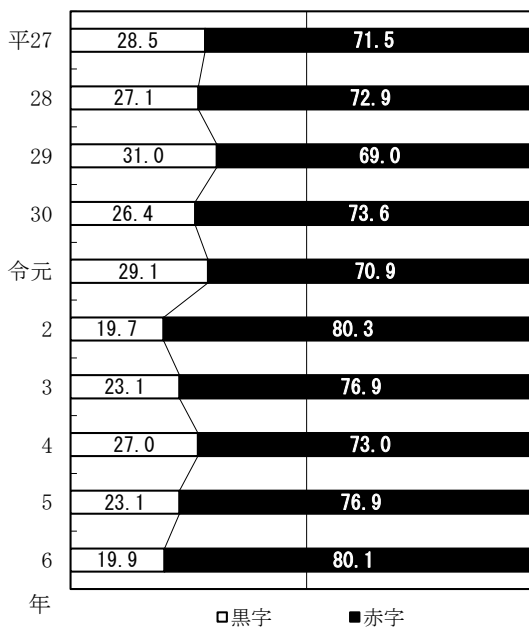


(6) 6月1カ月分の総損益差額からみた黒字・赤字病院の数の割合（他会計負担金・補助金等は総収益から控除した。また、6月1カ月分の総費用と総収益の差額により黒字・赤字状況を判別した場合の病院数の割合である。）

今回の調査において回答のあった病院 578 院のうち 19.9%（115 病院）の病院が黒字となっていて、赤字病院数の割合は 80.1%（463 病院）であった。これを年次別にみると図 5 のようになっている。

開設者別でみると、自治体病院 255 病院のうち 5.5%（14 病院）が黒字となっていて、赤字病院は 94.5%（241 病院）であった。（この場合、不採算部門等の医療に対し、地方公営企業法に基づき地方公共団体が負担すべきものとされている負担金や補助金等は総収益から除いて仮定計算を行っているため、法令に基づく病院決算時点での黒字・赤字とは異なる。）その他公的病院では 186 病院のうち 26.3%（49 病院）が黒字となっていて、赤字病院は 73.7%（137 病院）であり、私的病院では 137 病院のうち 38.0%（52 病院）が黒字となっていて、赤字病院は 62.0%（85 病院）であった。

図 5 6月1カ月分の総損益差額からみた黒字・赤字病院の数の割合（%）年次推移



(7) 常勤職員 1 人当たり平均給与月額

常勤職員 1 人当たり平均給与額は 451 千円であり、職種別にみると、医師 1,079 千円、看護師 383 千円、准看護師 321 千円、看護業務補助者 243 千円、薬剤師 392 千円、その他の医療技術員 347 千円、事務職員 314 千円、技能労務員 277 千円となっている。